

出張報告書

令和元年10月21日

釧路市議会議長 松永 征明 様

会派名 自民市政クラブ

代表者名 草島 守之



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	草島 守之、山口 光信
出張先	札幌市
期間	令和1年10月16日 ~ 令和1年10月17日 (2日間)
用務	釧路駅鉄道高架等に係る北海道庁との情報交換
調査(研修)結果等の概要	別紙の通り
備考	※新創クラブ 畑中議員、大越議員と一緒に出張

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

釧路駅鉄道高架等に係る北海道庁との情報交換

10月17日

《自民市政クラブ》 山口 光信、草島 守之

《新創クラブ》 畑中 優周、大越 拓也

鉄道高架事業に対しての事業の進め方について意見交換。

自治体による事前調査（事業基本構想、事業規模、実現性、まちづくり計画等）JRとの事前調整、国との事前相談をし、補助調査採択され約3年の中で事業計画、概算事業費、事業効果等を提出し大規模事前評価とJRとの調整・要望活動し、着工準備採択され、同じく約3年の中で比較設計、都市計画説明等を行い、JRと関係者との基本協定を結び、都市計画決定され約1年の中で詳細な設計を作成し、都市計画事業認可され約1年後に工事着手ができ、事業完了という流れになる事を確認。

同時に土地区画整理事業・市街地再開発事業を進めなければならない。

旭川駅再開発事業では、約10年間の月日が掛かり、今後釧路市で事業を進めていくうえでの、注意点や課題などの意見交換をした。

特に、書類等の提出とJRとの協議が重要とのことで、都市計画・まちづくり案についても国と道との協議が重要であることから、早い段階での計画作成が必要になってくる。